

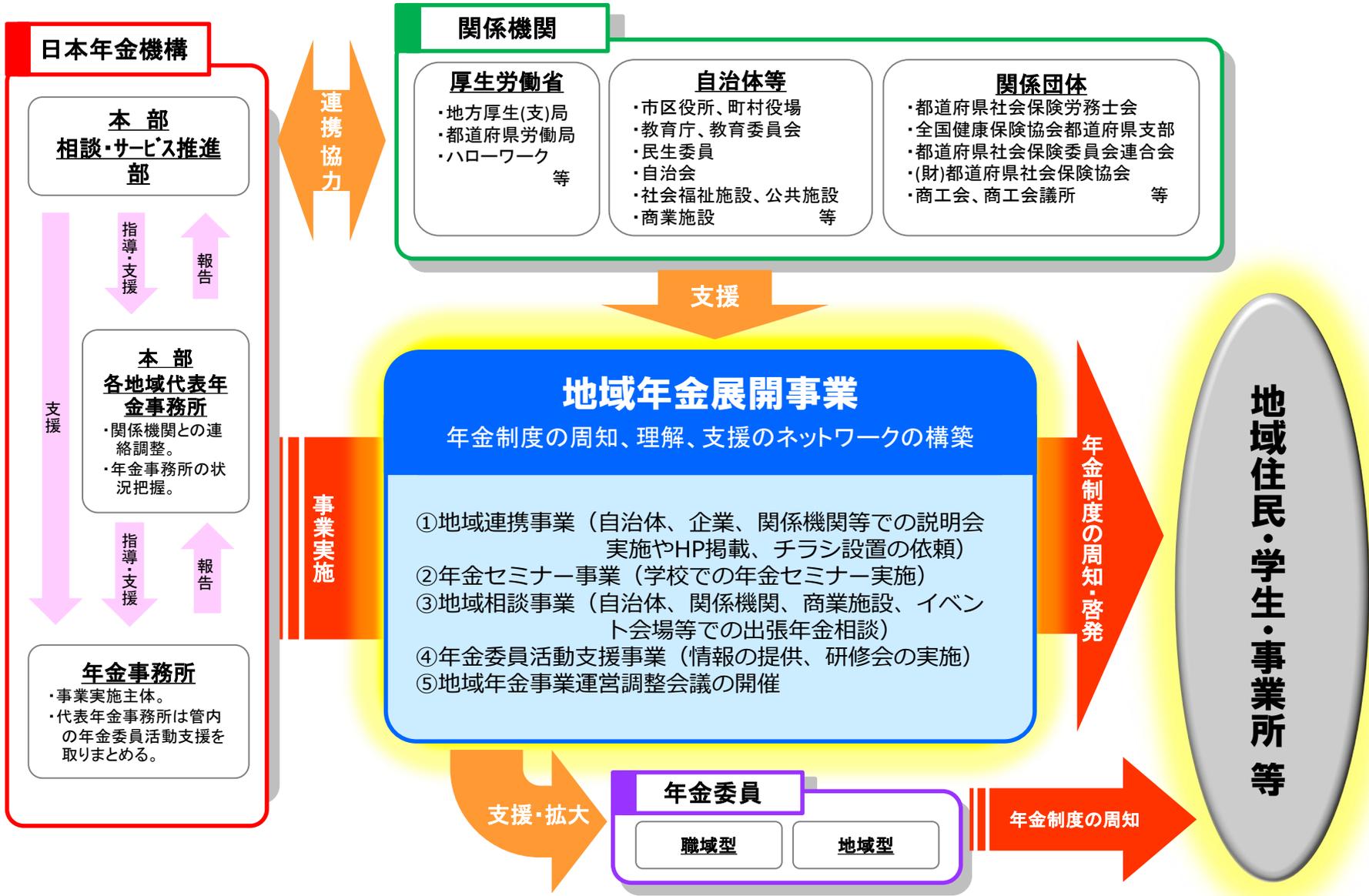
令和4年度 第1回  
愛媛県地域年金事業運営調整会議資料



松山東年金事務所  
(愛媛県代表年金事務所)

1. 地域年金展開事業の概要 2 P
2. 令和4年度の事業取組状況 4 P
3. これまでの会議で出された意見及び課題への対応 40 P

# 1. 地域年金展開事業の概要(1/2)



# 1. 地域年金展開事業の概要(2/2)

## 地域年金展開事業の主な取組

- ◆ 公的年金制度の普及・啓発や国民年金保険料収納の向上等のため、関係機関との連携協力のもと『年金制度説明会』や『年金セミナー』、『出張年金相談』等を実施します。
- ◆ また、日本年金機構が取り組む公的年金制度の普及・啓発活動について、都道府県ごとに関係者や有識者からなる『地域年金事業運営調整会議』を開催し、事業推進の意見や助言を伺います。

### 地域連携事業

職員が自治体や民間企業、関係機関、関係団体等に出向き、事務担当者や従業員・所属員・加入員向けの年金制度説明会を実施。  
市区役所・町村役場の広報誌や行事等を通じ年金制度や日本年金機構が行う事業の周知、ポスター・チラシの掲示や設置、配付の依頼等。

### 年金セミナー事業

職員が、大学や短大、専門学校、高校等に出向き、学生・生徒向けの年金セミナーを実施。  
大学での年金相談や学生納付特例制度の申請窓口の開設や、パンフレットの掲示や設置、配付の依頼等。

### 地域相談事業

年金事務所から遠方の地域住民や利便性などのニーズに応えるため、市区役所・町村役場や大規模商業施設、イベント会場等で、出張年金相談や免除申請窓口を開設。

### 年金委員活動支援事業

年金委員を対象とした研修会の開催や、各種冊子・チラシ等、活動に役立つ情報を提供。

### 地域年金事業運営調整会議

公的年金制度の普及・啓発等についての検討や年金事務所が行う事業への意見・助言を行うため、学識経験者や関係機関等を委員として都道府県単位に設置。

## 2. 令和4年度の事業取組状況

各事業の取組計画及び取組結果(令和4年4月～令和4年9月)

事業名	事業計画及び実施した事項	実施できなかった原因	課題・次年度に向けた改善点
<p>地域連携事業</p> <p>松山東(1/3)</p>	<p>自治体、関係機関、関係団体等との連携を強化し、年金制度の周知活動を実施する。また、若者に対する年金制度の理解及び知識の向上を目的とした説明会等を開催する。 (新型コロナウイルス感染防止対策として、実施できる事業は環境整備を行い、非対面式(オンライン開催、文書開催等)での実施を進める。)</p> <p>①ハローワークにおける国民年金制度説明会の実施(毎週月曜日) ハローワークの雇用保険受給者説明会において、離職後の国民年金の加入及び免除申請手続きの説明と届書等の受理を行う。(参加が困難な場合は、国民年金の手続きに関する説明用動画の待合室での常時上映を継続する。)</p> <p>・令和4年4月～令和4年9月 雇用保険受給者説明会は再開されているが、新型コロナウイルスの影響でまだ参加は許可されないため、国民年金制度説明会は実施できていない。</p> <p>ハローワーク窓口職員より、離職者へ国民年金保険料免除・口座振替案内リーフレットを手渡し説明を実施していただいている。また、待合室での国民年金の手続きに関する説明用動画の常時上映をしていただいている。</p> <p>②市町広報誌等による年金制度の周知啓発 松山市(6月・11月・1月・3月)、東温市(毎月)、久万高原町(毎月)の広報誌への記事掲載を依頼する。</p> <p>・松山市広報誌「広報まつやま」へ記事掲載。 令和4年6月15日号 国民年金保険料の免除・猶予制度</p> <p>・東温市広報誌「広報とうおん」、久万高原町広報誌「広報久万高原町」へ記事掲載。(毎月)</p>	<p>実施できなかった原因</p> <p>新型コロナウイルスの影響</p>	<p>課題・次年度に向けた改善点</p>

## 2. 令和4年度の事業取組状況

各事業の取組計画及び取組結果(令和4年4月～令和4年9月)

事業名	事業計画及び実施した事項	実施できなかった原因	課題・次年度に向けた改善点
<p>地域連携事業</p> <p>松山東(2/3)</p>	<p><b>③教育機関との連携による年金制度の周知</b>            松山大学大学祭・愛媛大学学生祭において、学生・来場者に対し、年金制度を周知する。</p> <p>・松山大学大学祭(11/19)、愛媛大学学生祭(11/12)に参加申し込み済。</p> <p><b>④矯正施設等における年金制度説明会の実施</b></p> <p>・令和4年6月22日 6名            松山刑務所において、高齢者向けの年金制度説明会を実施した。(対面方式)</p> <p>(毎年実施していた松山学園の入園者に対する国民年金制度説明会については、廃園予定のため、実施できるか未定と連絡あり。)</p>		

## 2. 令和4年度の事業取組状況

各事業の取組計画及び取組結果(令和4年4月～令和4年9月)

事業名	事業計画及び実施した事項	実施できなかった原因	課題・次年度に向けた改善点
<p>地域連携事業</p> <p>松山東(3/3)</p>	<p><b>⑤関係機関等へ制度改正等に関する周知・啓発活動を積極的に実施する。</b></p> <p>新規適用事業所説明会において、年金制度説明会を実施する。(毎月)</p> <p>・令和4年4月27日 2社   ・5月25日 5社   ・6月22日 2社   ・7月27日 2社          ・8月26日 0社   ・9月28日 2社</p> <p>算定基礎届事務講習会を開催し出席事業所に対し、従業員への周知を依頼する。</p> <p>・(新型コロナウイルスの影響で講習会を開催できなかったため)日本年金機構HPに算定基礎届の記入方法についての説明資料、説明動画を掲載し周知を行った。</p> <p>その他</p> <p>・令和4年5月31日、愛媛県社会保険労務士会中予支部の研修会に参加し、社会保険労務士会会員(リモート参加を含む128名)に対して、「算定基礎届に係る留意点、健康保険・厚生年金の適用拡大における特定適用事業所について、年金手帳廃止に伴う注意点等」について周知・説明を実施した。(対面、非対面方式)</p> <p>・令和4年6月9日、松山税務署における新設法人説明会(松山法人会主催)の出席事業所(リモート参加を含む91社)に対して、「社会保険の事務手続き」について周知・説明を実施した。(対面、非対面方式)</p> <p>・令和4年6月9日、管轄の市町の国民年金担当職員に対して、国民年金・年金給付についてオンライン研修会を実施した。(非対面方式)</p> <p>・令和4年6月27日(2名参加)、7月25日(1名参加)、20歳到達者に対して、「学生納付特例制度」「免除・納付猶予制度」等について、制度説明会を実施した。(対面方式)</p>		

## 2. 令和4年度の事業取組状況

各事業の取組計画及び取組結果(令和4年4月～令和4年9月)

事業名	事業計画及び実施した事項	実施できなかった原因	課題・次年度に向けた改善点
<p>地域連携事業</p> <p>松山西(1/2)</p>	<p>自治体、関係機関、関係団体等との連携を強化し、年金制度の周知活動を実施する。また、若者に対する年金制度の理解及び知識の向上を目的とした説明会等を開催する。 (新型コロナウイルス感染防止対策として、実施できる事業は環境整備を行い、非対面式(オンライン開催、文書開催等)での実施を進める。)</p> <p>①ハローワークにおける国民年金制度説明会の実施(隔週木曜日) ハローワークの雇用保険受給者説明会において、離職後の国民年金の加入及び免除申請手続きの説明と届書等の受理を行う。(参加が困難な場合は、国民年金の手続きに関する説明用動画の待合室での常時上映を継続する。)</p> <p>・令和4年4月～令和4年9月 雇用保険受給者説明会は再開されているが、新型コロナウイルスの影響でまだ参加は許可されないため、国民年金制度説明会は実施できていない。</p> <p>ハローワーク窓口職員より、離職者へ国民年金保険料免除・口座振替案内リーフレットを手渡し説明を実施していただいている。また、待合室での国民年金の手続きに関する説明用動画の常時上映をしていただいている。</p> <p>②市町広報誌等による年金制度の周知啓発 伊予市、大洲市、松前町、砥部町、内子町の広報誌へ四半期ごとの記事掲載を依頼する。</p> <p>・伊予市広報誌「広報いよし」へ記事掲載。 令和4年 4月号 令和4年度の国民年金保険料の金額、学生納付特例制度</p> <p>・大洲市広報誌「広報おおず」、松前町広報誌「広報まさき」、砥部町広報誌「広報とべ」 内子町広報誌「広報うちこ」へ記事掲載。</p>	<p>新型コロナウイルスの影響</p>	

## 2. 令和4年度の事業取組状況

各事業の取組計画及び取組結果(令和4年4月～令和4年9月)

事業名	事業計画及び実施した事項	実施できなかった原因	課題・次年度に向けた改善点
<p>地域連携事業</p> <p>松山西(2/2)</p>	<p><b>③関係機関等へ制度改正等に関する周知・啓発活動を積極的に実施する。</b></p> <p>新規適用事業所説明会において、年金制度説明会を実施する。(毎月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年4月28日 8社   ・5月26日 3社   ・6月23日 5社   ・7月28日 2社</li> <li>・8月25日 1社    ・9月22日 1社</li> </ul> <p>算定基礎届事務講習会を開催し出席事業所に対し、従業員への周知を依頼する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(新型コロナウイルスの影響で講習会を開催できなかったため)日本年金機構HPIに算定基礎届の記入方法についての説明資料、説明動画を掲載し周知を行った。</li> </ul> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年6月24日、6月29日、管轄の市町の国民年金担当職員に対して、国民年金についてオンライン研修会を実施した。(非対面方式)</li> <li>・令和4年8月22日(1名参加)、20歳到達者に対して、「学生納付特例制度」「免除・納付猶予制度」等について、制度説明会を実施した。(対面方式)</li> </ul>		

## 2. 令和4年度の事業取組状況

各事業の取組計画及び取組結果(令和4年4月～令和4年9月)

事業名	事業計画及び実施した事項	実施できなかった原因	課題・次年度に向けた改善点
<p>地域連携事業</p> <p>新居浜(1/3)</p>	<p>自治体、関係機関、関係団体等との連携を強化し、年金制度の周知活動を実施する。また、若者に対する年金制度の理解及び知識の向上を目的とした説明会等を開催する。</p> <p>(新型コロナウイルス感染防止対策として、実施できる事業は環境整備を行い、非対面式(オンライン開催、文書開催等)での実施を進める。)</p> <p>①ハローワーク雇用保険受給者説明会の実施 新居浜公共職業安定所において、毎週水曜日に開催される説明会において、国民年金制度説明及び免除申請書等の受付窓口を開設。</p> <p>・令和4年4月～令和4年9月 依然新型コロナウイルスの影響は続き、雇用保険受給者説明会においては人数を制限しての開催となっていたため、年金制度説明は実施できなかった。 ハローワーク窓口職員より離職者へ国民年金保険料免除、口座振替案内リーフレットを手渡し説明を実施している。</p> <p>②市町村広報誌等による年金制度の周知啓発 新居浜市、西条市、四国中央市の広報誌への記事掲載を依頼する。</p> <p>・新居浜市広報誌「市政だより新居浜」、西条市広報誌「広報さいじょう」、四国中央市広報誌「広報四国中央」へ年金関係の記事を掲載。(毎月)</p>	<p>新型コロナウイルスの影響</p>	

## 2. 令和4年度の事業取組状況

各事業の取組計画及び取組結果(令和4年4月～令和4年9月)

事業名	事業計画及び実施した事項	実施できなかった原因	課題・次年度に向けた改善点
<p>地域連携事業 新居浜(2/3)</p>	<p><b>③関係機関との協力によるチラシ・パンフレットの設置並びに地域住民等への配布</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年6月1日、地域型18名、職域型498名に送付 年金委員へ、「ねんきんネット」利用促進にかかるお願いとしてリーフレットを送付し、職場内での回覧や社内報への掲載及びアクセスキー発行について協力依頼をした。</li> <li>・令和4年6月8日、22名に送付 地域型年金委員へ、「みつばち通信」とあわせて「ねんきんネット」の利用のお願いについてリーフレットを送付し、地域住民へのアクセスキー発行について協力依頼をした。</li> <li>・令和4年6月20日、新規適用事業所21事業所あてねんきんネット関係書類を送付し、令和4年6月22日、新適説明会においてアクセスキー発行についての協力依頼をした。</li> <li>・令和4年7月21日、新規適用事業所13事業所あてねんきんネット関係書類を送付し、令和4年7月28日、新適説明会においてアクセスキー発行についての協力依頼をした。</li> <li>・令和4年8月2日、被保険者数10～19名の419事業所あて「ねんきんネット」利用促進にかかるお願いとしてリーフレットを送付し、職場内での回覧や社内報への掲載及びアクセスキー発行について協力依頼をした。</li> <li>・令和4年8月19日、新規適用事業所20事業所あてねんきんネット関係書類を送付し、令和4年8月24日、新適説明会においてアクセスキー発行についての協力依頼をした。</li> <li>・令和4年9月28日、新適説明会において出席された8名に対してアクセスキー発行についての協力依頼をした。</li> </ul>		

## 2. 令和4年度の事業取組状況

各事業の取組計画及び取組結果(令和4年4月～令和4年9月)

事業名	事業計画及び実施した事項	実施できなかった原因	課題・次年度に向けた改善点
<p>地域連携事業 新居浜(3/3)</p>	<p><b>④年金制度説明会の実施</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年5月26日、市役所年金担当者8名に対し年金制度説明会を実施した。</li> <li>・令和4年5月27日、愛媛社会保険労務士会研修会に参加し社会保険労務士20名に対して年金制度について周知・説明を実施した。</li> <li>・令和4年5月26日(8名)、8月19日(2名)、新規適用事業所における職域型年金委員にオンラインによる健康保険及び年金制度改正等の説明会を実施した。</li> <li>・令和4年6月13日、20歳国民年金被保険者(24名)に対し年金制度説明会を実施した。</li> <li>・令和4年8月22日、20歳国民年金被保険者(46名)に対し年金制度説明会を実施した。</li> <li>・令和4年8月23日、市役所年金担当者5名に対し国民年金及び年金給付の制度説明会を実施した。</li> </ul>		

## 2. 令和4年度の事業取組状況

各事業の取組計画及び取組結果(令和4年4月～令和4年9月)

事業名	事業計画及び実施した事項	実施できなかった原因	課題・次年度に向けた改善点
<p>地域連携事業</p> <p>今治</p>	<p>自治体、関係機関、関係団体等との連携を強化し、年金制度の周知活動を実施する。また、若者に対する年金制度の理解及び知識の向上を目的とした説明会等を開催する。          (新型コロナウイルス感染防止対策として、実施できる事業は環境整備を行い、非対面式(オンライン開催、文書開催等)での実施を進める。)</p> <p>①ハローワークにおける国民年金制度説明会の実施(毎週水曜日)          ハローワークの雇用保険受給者説明会において、離職後の国民年金の加入及び免除申請手続きの説明と届書等の受理を行う。</p> <p>・令和4年4月～令和4年9月          新型コロナウイルスの影響で雇用保険受給者説明会が開催されなかったため、国民年金制度の説明、届書等の受理が実施できなかった。          引き続き、雇用保険説明会等実施での国民年金の手続きに係る説明動画(DVD)の放映について協力依頼を行った。</p> <p>②市町広報誌等による年金制度の周知啓発          今治市、上島町の広報誌への記事掲載を依頼する。</p> <p>・令和4年4月～令和4年9月          今治市広報誌「広報いまばり」、上島町広報誌「広報かみじま」への記事掲載依頼は実施できていない。</p>	<p>新型コロナウイルスの影響</p> <p>人事異動時の引継ぎ不足</p>	<p>雇用保険受給者説明会が再開された際の協力依頼の継続。</p> <p>令和4年11月以降、制度周知のツールとして有用な情報、時期とリンクした情報等の掲載依頼を行う。</p>

## 2. 令和4年度の事業取組状況

各事業の取組計画及び取組結果(令和4年4月～令和4年9月)

事業名	事業計画及び実施した事項	実施できなかった原因	課題・次年度に向けた改善点
地域連携事業  宇和島(1/2)	<p>自治体、関係機関、関係団体等との連携を強化し、年金制度の周知活動を実施する。また、若者に対する年金制度の理解及び知識の向上を目的とした説明会等を開催する。            (新型コロナウイルス感染防止対策として、実施できる事業は環境整備を行い、非対面式(オンライン開催、文書開催等)での実施を進める。)</p> <p>①ハローワーク雇用保険受給者説明会での国民年金窓口の開設            管内のハローワーク(1か所)にて毎週木曜日に国民年金の手続きを説明し届書等を受付する。            ・令和4年4月～令和4年9月            雇用保険受給者説明会自体が新型コロナウイルスの影響で開催されていないため、実施できなかった。            ハローワーク窓口職員より離職者へ国民年金保険料免除、口座振替案内リーフレットを手渡し説明を実施している。</p> <p>②市町広報誌等による年金制度の周知啓発            八幡浜市、西予市、伊方町、愛南町については毎月掲載されており、他の市町についても回数を増やしていただけるように依頼する。            ・宇和島市、八幡浜市、西予市、伊方町、愛南町、松野町は毎月掲載していただいている。            ・鬼北町は年2回掲載していただいている。</p>	新型コロナウイルスの影響	

## 2. 令和4年度の事業取組状況

各事業の取組計画及び取組結果(令和4年4月～令和4年9月)

事業名	事業計画及び実施した事項	実施できなかった原因	課題・次年度に向けた改善点
<p>地域連携事業</p> <p>宇和島(2/2)</p>	<p><b>③事業所、関係団体等と連携し、オンラインを主とした年金制度説明会開催のアプローチを積極的に行う。</b></p> <p>新規適用事業所説明会において、年金制度説明会を実施する。          ・令和4年6月17日 4社 ・7月22日 1社 ・8月26日 2社 ・9月28日 1社          (対面方式で新規適用事業所説明会を開催した。)          新規適用届出のあった事業所に対してはパンフレット等を送付し年金制度の周知を行っている。</p> <p>算定基礎届事務講習会を開催し出席事業所に対し、従業員への周知を依頼する。          ・(新型コロナウイルスの影響で講習会を実施できなかったため)日本年金機構HPに算定基礎届の記入方法についての記事を掲載し周知を行った。</p> <p>その他          ・令和4年7月28日、9月21日、市町担当者研修会をオンラインと参集(3名参加)で実施した。</p> <p>・パフィオうわじまにて愛媛県社会保険協会主催の社会保険事務講習会に参加し、協会会員に対して「社会保険の事務手続き」について周知・説明を実施する。  <b>新型コロナウイルスの影響で、開催中止となり実施できなかった。</b></p>		

## 2. 令和4年度の事業取組状況

各事業の取組計画及び取組結果(令和4年4月～令和4年9月)

事業名	事業計画及び実施した事項	実施できなかった原因	課題・次年度に向けた改善点
年金セミナー事業  松山東(1/3)	<p> <b>学生に対する年金制度の理解及び知識を向上させるため、職員が大学・専門学校・高校等に出向き、年金セミナーの実施や「わたしと年金」エッセイの募集に関する周知活動を実施する。</b>  <b>(新型コロナウイルス感染防止対策として、環境整備を行い、非対面式(オンラインによる開催)でも実施できるよう取組を進める。)</b> </p> <p> <b>①大学・専門学校・高校等において年金セミナーの実施</b>            愛媛大学において、非対面方式での年金セミナーを実施する。  <b>&lt;昼間主コース&gt;</b>            ・令和4年6月9日 (対象)350名            生徒が、各自宅でYouTubeチャンネルを利用し視聴。  <b>&lt;夜間主コース&gt;</b>            ・令和4年6月15日 (対象)90名            生徒が、各自宅でYouTubeチャンネルを利用し視聴。            ※生徒の皆さんから提出された質問に対して、後日、回答を行った。         </p> <p>           大学・専門学校、高等学校等へ開催に向けてのアプローチを実施し、年金セミナーを実施する。対面式セミナー(集合型)に加え、非対面式セミナー(DVD動画視聴型)(オンライン参加型)の実施方法を普及させる。            (対面式セミナー・オンライン参加型セミナーの場合、地域年金推進員等がセミナー講師を行う。)         </p> <p> <b>(実施済学校一覧)(4校)</b>  <b>&lt;対面式セミナー&gt;</b>  <b>愛媛県立松山東高等学校</b>            ・令和4年5月17日 80名  <b>学校法人松山ビジネスカレッジ</b>            ・令和4年7月5日 41名(松山歯科衛生士専門学校)         </p>		

## 2. 令和4年度の事業取組状況

各事業の取組計画及び取組結果(令和4年4月～令和4年9月)

事業名	事業計画及び実施した事項	実施できなかった原因	課題・次年度に向けた改善点
<p>年金セミナー事業</p> <p>松山東(2/3)</p>	<p>＜非対面式セミナー＞</p> <p>学校法人松山ビジネスカレッジ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年9月6日 14名(ビジネス校)</li> </ul> <p>松山デザイナー専門学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年9月8日 5名</li> </ul> <p>(令和4年10月以降実施予定の学校)(14校)</p> <p>四国医療技術専門学校</p> <p>愛媛県立農業大学校</p> <p>国立病院機構愛媛医療センター附属看護学校</p> <p>松山北高等学校</p> <p>松山北高等学校中島分校</p> <p>松山工業高等学校</p> <p>新田高等学校</p> <p>松山商業高等学校(昼間主)</p> <p style="padding-left: 40px;">(定時制)</p> <p>松山聖陵高等学校</p> <p>愛媛大学付属高等学校</p> <p>北条高等学校</p> <p>松山南高等学校</p> <p>松山中央高等学校</p> <p>●(年金セミナー講師のスキルアップのため)令和4年度も日本年金機構職員による年金セミナー王決定戦を開催する予定。(オンライン方式)</p>		

## 2. 令和4年度の事業取組状況

各事業の取組計画及び取組結果(令和4年4月～令和4年9月)

事業名	事業計画及び実施した事項	実施できなかった原因	課題・次年度に向けた改善点
年金セミナー事業 松山東(3/3)	<p><b>②年金セミナー実施やエッセイ募集に関する協力依頼</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年5月31日 県記者クラブへ「わたしと年金」エッセイ募集について記事を提供した。</li> <li>・令和4年5月31日 愛媛県教育委員会へ年金セミナー実施やエッセイ募集の協力を依頼した。 ※令和4年6月10日、愛媛県教育委員会高校教育課より、愛媛県内高等学校74校に年金セミナー実施の協力依頼文書とエッセイ募集のリーフレットを送付していただいた。</li> <li>・令和4年6月3日 大学、専門学校5校(令和3年度年金セミナー実施校)へ「わたしと年金」エッセイ募集の協力依頼文書とリーフレットを送付した。</li> </ul> <p>愛媛県高等学校校長会で、年金セミナー実施やエッセイの募集の協力依頼を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年10月14日、愛媛県高等学校校長会へ参加し、年金セミナー実施の協力を依頼した。</li> </ul>		

## 2. 令和4年度の事業取組状況

各事業の取組計画及び取組結果(令和4年4月～令和4年9月)

事業名	事業計画及び実施した事項	実施できなかった原因	課題・次年度に向けた改善点
年金セミナー事業  松山西	<p> <b>学生に対する年金制度の理解及び知識を向上させるため、職員が大学・専門学校・高校等に出向き、年金セミナーの実施や「わたしと年金」エッセイの募集に関する周知活動を実施する。</b>  <b>(新型コロナウイルス感染防止対策として、環境整備を行い、非対面式(オンラインによる開催)でも実施できるよう取組を進める。)</b> </p> <p> <b>①高校等において年金セミナーの実施</b>            高等学校等へ開催に向けてのアプローチを実施し、年金セミナーを実施する。            対面式セミナー(集合型)に加え、非対面式セミナー(DVD動画視聴型)(オンライン参加型)の実施方法を普及させる。         </p> <p> <b>(実施済学校) (0校)</b> </p> <p> <b>(令和4年10月以降実施予定の学校) (5校)</b>            愛媛県立内子高等学校小田分校            愛媛県立松山南高等学校砥部分校            愛媛県立大洲農業高等学校            愛媛県立長浜高等学校            愛媛県立内子高等学校         </p> <p> <b>●(年金セミナー講師のスキルアップのため)令和4年度も日本年金機構職員による年金セミナー王決定戦を開催する予定。(オンライン方式)</b> </p> <p> <b>②年金セミナー実施やエッセイ募集に関する協力依頼</b>            ・令和4年6月22日            高等学校10校(松山西年金事務所管内の高等学校)へ「わたしと年金」エッセイ募集の協力依頼文書とリーフレットを送付した。         </p>	<p> <b>新型コロナウイルスの影響</b> </p>	

## 2. 令和4年度の事業取組状況

各事業の取組計画及び取組結果(令和4年4月～令和4年9月)

事業名	事業計画及び実施した事項	実施できなかった原因	課題・次年度に向けた改善点
<p>年金セミナー事業</p> <p>新居浜(1/2)</p>	<p>学生に対する年金制度の理解及び知識を向上させるため、職員が大学・専門学校・高校等に出向き、年金セミナーの実施や「わたしと年金」エッセイの募集に関する周知活動を実施する。 (新型コロナウイルス感染防止対策として、環境整備を行い、非対面式(オンラインによる開催)でも実施できるよう取組を進める。)</p> <p>①大学・専門学校・高校等において年金セミナーの実施 大学・専門学校・高校へ開催に向けてのアプローチを実施し、年金セミナーを実施する。また、オンライン環境が整備されたため、オンラインセミナー等を実施する。 (人材育成の取組として、若手職員による講師対応)</p> <p>《高校・専門学校》 (実施済学校一覧)(1校) 〈オンラインセミナー〉 河原医療大学校 新居浜校 ・令和4年7月1日 43名 ・令和4年7月4日 16名</p> <p>〈非対面式セミナー〉(DVD動画視聴型) 新居浜産業技術専門学校 ・令和4年8月13日 23名</p>		

## 2. 令和4年度の事業取組状況

各事業の取組計画及び取組結果(令和4年4月～令和4年9月)

事業名	事業計画及び実施した事項	実施できなかった原因	課題・次年度に向けた改善点
<p>年金セミナー事業</p> <p>新居浜(2/2)</p>	<p><b>(令和4年10月以降実施予定の学校)(16校)</b>            東予理容美容専門学校(10月31日・11月10日)            川之江高等学校            小松高等学校            西条高等学校            西条農業高等学校            丹原高等学校            土居高等学校            東予高等学校            新居浜工業高等学校            新居浜商業高等学校            新居浜西高等学校            新居浜東高等学校            新居浜南高等学校            三島高等学校            未来高等学校新居浜分校</p> <p>《中学校》            ・令和4年9月29日            新居浜管内教育委員会(新居浜市・西条市・四国中央市)へ年金制度周知事業にかかる協力を依頼した。周知対象者を中学生まで拡大すべく、新居浜管内中学校の社会科等の授業で年金セミナー用動画視聴の案内を行い、各市の中学校へセミナー用動画(DVD)を配付いただく事となった。</p> <p>②エッセイ募集のリーフレット、ポスターの送付            ・令和4年6月15日            新居浜管内の学校(高等学校14校)へエッセイ募集のリーフレット・ポスターを送付し、募集協力依頼を行った。</p>		

## 2. 令和4年度の事業取組状況

各事業の取組計画及び取組結果(令和4年4月～令和4年9月)

事業名	事業計画及び実施した事項	実施できなかった原因	課題・次年度に向けた改善点
年金セミナー事業  今治	<p> <b>学生に対する年金制度の理解及び知識を向上させるため、職員が大学・専門学校・高校等に出向き、年金セミナーの実施や「わたしと年金」エッセイの募集に関する周知活動を実施する。</b>  <b>(新型コロナウイルス感染防止対策として、環境整備を行い、非対面式(オンラインによる開催)でも実施できるよう取組を進める。)</b> </p> <p> <b>①大学・専門学校・高校等において年金セミナーの実施</b>            大学・専門学校、高校等へ開催に向けてのアプローチを実施し、年金セミナーを実施する。対面式セミナー(集合型)に加え、非対面式セミナー(DVD動画視聴型)(オンライン参加型)の実施方法を普及させる。            ・令和5年度中の年金セミナー実施予定についてアンケートを送付した。         </p> <p> <b>(実施済学校) (0校)</b>   <b>(令和4年10月以降実施予定の学校)(7校)</b>            今治工業高等学校(11月:3年生(150名)クラス毎)            今治精華高等学校(11月:3年生(70名)クラス毎)            弓削高等学校(1月:3年生(30名)全員一斉)            今治西高等学校伯方分校(2月:3年生(17名)全員一斉)            今治北高等学校(3月:3年生(270名)クラス毎)            今治看護専門学校(3月:第1看護学科1年生(59名))            今治看護専門学校(3月:准看護科1年生(18名))         </p> <p> <b>②大学・専門学校・高校・中学校へ年金エッセイ募集に関する協力依頼</b>            ・令和4年7月6日            管内大学・専門学校・高校・中学校へ「わたしと年金」エッセイ募集の協力依頼文書及びリーフレット・ポスターを送付。         </p>	<p>アンケートの結果、希望校が無かった。</p>	<p>各学校の年度プログラムに組み込んでいただくために、早めのアプローチが必要。</p>

## 2. 令和4年度の事業取組状況

各事業の取組計画及び取組結果(令和4年4月～令和4年9月)

事業名	事業計画及び実施した事項	実施できなかった原因	課題・次年度に向けた改善点
年金セミナー事業 宇和島(1/2)	<p>             学生に対する年金制度の理解及び知識を向上させるため、職員が大学・専門学校・高校等に出向き、年金セミナーの実施や「わたしと年金」エッセイの募集に関する周知活動を実施する。              (新型コロナウイルス感染防止対策として、環境整備を行い、非対面式(オンラインによる開催)でも実施できるよう取組を進める。)           </p> <p>             ①短大・専門学校・高校等における年金セミナーの実施              (実施済学校) (0校)           </p> <p>             (令和4年10月以降実施予定の学校)(15校)              宇和高等学校              宇和島水産高等学校              宇和島東高等学校              宇和島南中等教育学校              川之石高等学校              北宇和高等学校              津島高等学校              野村高等学校              三瓶高等学校              三崎高等学校              南宇和高等学校              三間高等学校              八幡浜高等学校              八幡浜高等工業高等学校              吉田高等学校           </p> <p>             ●(年金セミナー講師のスキルアップのため)令和4年度も日本年金機構職員による年金セミナー王決定戦を開催する予定。(オンライン方式)           </p>		

## 2. 令和4年度の事業取組状況

各事業の取組計画及び取組結果(令和4年4月～令和4年9月)

事業名	事業計画及び実施した事項	実施できなかった原因	課題・次年度に向けた改善点
年金セミナー事業 宇和島(2/2)	<p><b>②年金セミナー実施やエッセイ募集に関する協力依頼</b>            高校については、全ての高校で年金セミナーを実施する。未実施の短大、専門学校については早めにアプローチを行い実施する。</p> <p>・令和4年6月15日            管内15高等学校について、文書による年金セミナー開催のアプローチとエッセイ募集に関する協力を依頼した。            例年、下半期において開催していることから開催方法と時期について新型コロナウイルスの影響を考慮し、本年度もDVD視聴を中心とした方向になる予定。</p>		



## 2. 令和4年度の事業取組状況

各事業の取組計画及び取組結果(令和4年4月～令和4年9月)

事業名	事業計画及び実施した事項	実施できなかった原因	課題・次年度に向けた改善点
<p>地域相談事業</p> <p>松山西</p>	<p>地域連携事業(年金制度説明会)と併せて、出張年金相談等を実施する。 (新型コロナウイルス感染防止対策として、実施できる事業は環境整備を行い、非対面式(オンライン開催、文書開催等)での実施に向けての取組を進める。)</p> <p><b>①市町における出張年金相談の実施</b></p> <p>大洲市総合福祉センターで出張年金相談所を開設する。(毎月)(年24回)</p> <p>・令和4年4月7日 9名    ・4月21日 11名    ・5月12日 9名    ・5月26日 11名            ・6月2日 9名    ・6月16日 8名    ・7月7日 8名    ・7月21日 9名            ・8月4日 8名    ・8月25日 10名    ・9月8日 7名</p> <p>内子町商工会議所で出張年金相談所を開設する。(毎月)(年18回)          《松山西年金事務所対応分》</p> <p>・令和4年4月14日 9名    ・5月19日 10名    ・6月 9日 6名    ・6月23日 7名            ・7月14日 8名    ・7月28日 12名    ・8月18日 11名    ・9月15日 6名</p> <p><b>②市町文化祭において年金相談会の実施</b></p> <p>・11月の「ねんきん月間」に併せて、大洲市民のつどいで出張年金相談会を実施する。  <b>新型コロナウイルスの影響により、外部団体の参加許可が未定のため、実施は未定。</b></p> <p><b>③大規模商業施設での年金相談会の実施</b></p> <p>・11月30日「年金の日」に併せて、松山市駅前地下街(まつちかタウン)において松山東年金事務所と合同で臨時出張年金相談会及び国民年金保険料の納付相談会を実施するとともに制度改正や予約相談・ねんきんネットのチラシを配布する。  <b>新型コロナウイルスの影響により、実施許可が未定のため、実施は未定。</b></p>		

## 2. 令和4年度の事業取組状況

各事業の取組計画及び取組結果(令和4年4月～令和4年9月)

事業名	事業計画及び実施した事項	実施できなかった原因	課題・次年度に向けた改善点
<p>地域相談事業</p> <p>新居浜</p>	<p>地域連携事業(年金制度説明会)と併せて、出張年金相談等を実施する。 (新型コロナウイルス感染防止対策として、実施できる事業は環境整備を行い、非対面式(オンライン開催、文書開催等)での実施に向けての取組を進める。)</p> <p>①四国中央市において出張年金相談会を実施 川之江文化センターで年金相談会を開催する。(毎月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年4月8日、22日 31名      ・5月13日、27日 39名      ・6月10日、24日 33名</li> <li>・7月8日、22日 36名      ・8月12日、26日 34名      ・9月2日、16日 37名</li> </ul> <p>②11月のねんきん月間に併せて、制度説明会を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・20歳国民年金被保険者対象の年金制度説明会を実施予定。</li> <li>・市役所年金担当者への年金制度説明会を実施予定。</li> </ul>		

## 2. 令和4年度の事業取組状況

各事業の取組計画及び取組結果(令和4年4月～令和4年9月)

事業名	事業計画及び実施した事項	実施できなかった原因	課題・次年度に向けた改善点
<p>地域相談事業</p> <p>今治</p>	<p>地域連携事業(年金制度説明会)と併せて、出張年金相談等を実施する。            (新型コロナウイルス感染防止対策として、実施できる事業は環境整備を行い、非対面式(オンライン開催、文書開催等)での実施に向けての取組を進める。)</p> <p>①大規模商業施設での年金相談会の実施            11月30日「年金の日」に、大型商業施設(フジグラン今治)において出張年金相談会を実施するとともに、制度改正や予約相談・ねんきんネットのチラシを配布する。            新型コロナウイルスの感染状況を考慮し、本年度については、年金事務所への参集による制度説明会、納付相談会に振り替えて実施をする。</p>	<p>新型コロナウイルスの影響</p>	



## 2. 令和4年度の事業取組状況

各事業の取組計画及び取組結果(令和4年4月～令和4年9月)

事業名	事業計画及び実施した事項	実施できなかった原因	課題・次年度に向けた改善点
年金委員活動 支援事業  松山東(1/2)	<p>年金委員が行う、厚生年金適用事業所の事業主、被保険者及び地域住民等に対する年金制度の説明、相談、チラシ配布等の活動にかかる情報提供等の支援を実施する。            (新型コロナウイルス感染防止対策として、実施できる事業は環境整備を行い、非対面式(オンライン開催、文書開催等)での実施を進める。)</p> <p>①地域型年金委員への情報提供            四半期に1回、愛媛県内の5年金事務所の代表年金委員による「愛媛県地域型年金委員連絡会」をオンラインにより開催し、併せて管内の地域型年金委員に対し「地区連絡会」を開催し、制度説明等の資料の配布による情報提供を実施する。            ・令和4年5月30日、第1回愛媛県地域型年金委員連絡会を開催。(オンライン)            令和4年5月30日、第1回愛媛県地域型年金委員地区連絡会を開催。(11名参加)            ・令和4年9月16日、第2回愛媛県地域型年金委員連絡会を開催。(オンライン)            令和4年9月16日、第2回愛媛県地域型年金委員地区連絡会を開催。(12名参加)</p> <p>市町で行われる文化祭等において、制度説明等の周知・啓発活動の協力を依頼する。            ・東温市の文化祭への外部団体の参加許可が未定のため、協力の依頼は未定。</p> <p>情報誌「みつばち通信」を配布する。(毎月)            (発行済日)・令和4年4月15日・5月16日・6月15日・7月15日・8月15日・9月15日・10月17日</p> <p>②職域型年金委員への情報提供            管内の職域型年金委員に対し、協会けんぽとの共催で研修会を開催し、制度説明等の研修及び資料の配布による情報提供を実施する。            ・研修会の実施方法について、今後協会けんぽと協議予定。</p> <p>情報誌「ハナミズキ通信」を配布する。(3か月に1回)            (発行済日)・令和4年4月15日 ・7月15日 ・10月17日</p>	新型コロナウイルスの影響	

## 2. 令和4年度の事業取組状況

### 各事業の取組計画及び取組結果(令和4年4月～令和4年9月)

事業名	事業計画及び実施した事項	実施できなかった原因	課題・次年度に向けた改善点
年金委員活動 支援事業  松山東(2/2)	<p><b>①及び②</b>            新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴う臨時的措置等にかかる周知・啓発活動を、積極的に実施する。</p> <p>・「みつばち通信」「ハナミズキ通信」を送付する際に、チラシ・リーフレットを同封し情報提供を行った。</p> <p>11月の「ねんきん月間」に併せて、協会けんぽとの共催で県内5年金事務所合同の研修会及び年金委員活動功労者への表彰式を実施する。</p> <p>松山東年金事務所より、職域型年金委員4名が受賞予定。            (大臣表彰 1名 理事長表彰 1名 理事表彰 2名)            令和4年 11月15日実施予定 (会場:松山市総合コミュニティセンター)</p> <p><b>③年金委員の委嘱数拡大の取組を実施する</b></p> <p>・令和4年6月24日、7月8日、7月22日、7月29日、被保険者10人以下の年金委員の委嘱のない事業所698社に対して、文書送付により委嘱勧奨を行った。(20名委嘱)</p> <p>新規適用事業所説明会において、年金委員委嘱拡大の取組を実施する。(毎月)</p> <p>・令和4年4月27日 2社    ・5月25日 5社    ・6月22日 2社    ・7月27日 2社              ・8月26日 0社    ・9月28日 2社</p>		



## 2. 令和4年度の事業取組状況

各事業の取組計画及び取組結果(令和4年4月～令和4年9月)

事業名	事業計画及び実施した事項	実施できなかった原因	課題・次年度に向けた改善点
年金委員活動 支援事業  松山西(2/2)	<p><b>①及び②</b></p> <p>新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴う臨時的措置等にかかる周知・啓発活動を積極的に実施する。</p> <p>・「みつばち通信」「ハナミズキ通信」を送付する際に、チラシ・リーフレットを同封し情報提供を行った。</p> <p>11月の「ねんきん月間」に併せて、協会けんぽとの共催で県内5年金事務所合同の研修会及び年金委員活動功労者への表彰式を実施する。</p> <p>松山西年金事務所より、職域型年金委員4名が受賞予定。            (理事長表彰 1名 理事表彰 3名)            令和4年 11月15日実施予定 (会場:松山市総合コミュニティセンター)</p> <p><b>③年金委員の委嘱数拡大の取組を実施する</b></p> <p>・令和4年6月13日、6月20日、6月24日、7月5日、7月21日、7月28日、被保険者5人以上の年金委員の委嘱のない事業所2,187社に対して、文書送付により委嘱勧奨を行った。            (39名委嘱)</p>		

## 2. 令和4年度の事業取組状況

各事業の取組計画及び取組結果(令和4年4月～令和4年9月)

事業名	事業計画及び実施した事項	実施できなかった原因	課題・次年度に向けた改善点
<p>年金委員活動 支援事業</p> <p>新居浜(1/2)</p>	<p>年金委員が行う、厚生年金適用事業所の事業主、被保険者及び地域住民等に対する年金制度の説明、相談、チラシ配布等の活動にかかる情報提供等の支援を実施する。 (新型コロナウイルス感染防止対策として、実施できる事業は環境整備を行い、非対面式(オンライン開催、文書開催等)での実施を進める。)</p> <p>①地域型年金委員への情報提供 管内の地域型年金委員に対し、年金事務所において「地区連絡会」を開催し、制度説明等の資料の配布による情報提供を実施する。 ・令和4年5月30日、第1回愛媛県地域型年金委員連絡会を開催。(オンライン) 令和4年5月30日、第1回愛媛県地域型年金委員地区連絡会を開催。(2名参加) ・令和4年9月16日、第2回愛媛県地域型年金委員連絡会を開催。(オンライン) 令和4年9月16日、第2回愛媛県地域型年金委員地区連絡会を開催。(1名参加)</p> <p>情報誌「みつばち通信」を配布する。(毎月) (発行済日)・令和4年4月15日・5月16日・6月15日・7月15日・8月15日・9月15日・10月17日</p> <p>②職域型年金委員への情報提供 管内の職域型年金委員に対し、協会けんぽとの共催で研修会を実施し、制度説明等の研修及び資料の配布による情報提供を実施する。 ・令和5年2月実施予定</p> <p>情報誌「ハナミズキ通信」を送付する。(3か月に1回) (発行済日)・令和4年4月15日      ・7月15日      ・10月17日</p>		

## 2. 令和4年度の事業取組状況

### 各事業の取組計画及び取組結果(令和4年4月～令和4年9月)

事業名	事業計画及び実施した事項	実施できなかった原因	課題・次年度に向けた改善点
年金委員活動 支援事業  新居浜(2/2)	<p>①及び②            11月の「ねんきん月間」に併せて、協会けんぽとの共催で県内5年金事務所合同の研修会及び年金委員活動功労者への表彰式を実施する。</p> <p>新居浜年金事務所より職域型年金委員6名が受賞予定。            (理事長表彰 2名 理事表彰 4名)            令和4年11月15日実施(会場:松山市総合コミュニティセンター)</p> <p>令和4年11月2日、全国年金委員研修を参集型(オンライン)にて実施予定。</p> <p>③年金委員の委嘱数拡大の取組を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年5月16日、年金委員の委嘱のない事業所(被保険者数20名以上)295社に対し、文書送付により委嘱勧奨を行った。</li> <li>・令和4年7月15日、被保険者数300人 以上で年金委員1名以下の事業所(27社)に、複数名の委嘱について文書送付により委嘱勧奨を行った。</li> <li>・令和4年8月2日、年金委員の委嘱のない事業所(被保険者数10名～19名)432社に対し、文書送付により委嘱勧奨を行った。</li> </ul>		

## 2. 令和4年度の事業取組状況

各事業の取組計画及び取組結果(令和4年4月～令和4年9月)

事業名	事業計画及び実施した事項	実施できなかった原因	課題・次年度に向けた改善点
<p>年金委員活動 支援事業</p> <p>今治(1/2)</p>	<p>年金委員が行う、厚生年金適用事業所の事業主、被保険者及び地域住民等に対する年金制度の説明、相談、チラシ配布等の活動にかかる情報提供等の支援を実施する。 (新型コロナウイルス感染防止対策として、実施できる事業は環境整備を行い、非対面式(オンライン開催、文書開催等)での実施を進める。)</p> <p>①地域型年金委員への情報提供 四半期に1回、愛媛県内の5事務所の代表年金委員による「愛媛県地域型年金委員連絡会」をオンラインにより開催し、併せて管内の地域型年金委員に対し「地区連絡会」を開催し、制度説明等の資料配布による情報提供を実施する。 ・令和4年5月30日、第1回愛媛県地域型年金委員連絡会を開催。(オンライン) 令和4年5月30日、第1回愛媛県地域型年金委員地区連絡会を開催。(6名参加) (年金委員地区連絡会において、制度説明等のチラシの配布、掲示の協力依頼。) ・令和4年9月16日、第2回愛媛県地域型年金委員連絡会を開催。(オンライン) 令和4年9月27日、第2回愛媛県地域型年金委員地区連絡会を開催。(書面開催)</p> <p>市町で行われる文化祭等において、制度説明等の周知・啓発活動の協力を依頼する。 ・新型コロナウイルスの感染状況を考慮し、文化祭等での実施はなし。</p> <p>情報誌「みつばち通信」を配布する。(毎月) (発行済日)・令和4年4月15日・5月13日・6月16日・7月19日・8月16日・9月27日・10月17日</p>	<p>新型コロナウイルスの影響</p>	

## 2. 令和4年度の事業取組状況

各事業の取組計画及び取組結果(令和4年4月～令和4年9月)

事業名	事業計画及び実施した事項	実施できなかった原因	課題・次年度に向けた改善点
年金委員活動 支援事業  今治(2/2)	<p><b>②職域型年金委員への情報提供</b>            管内の職域型年金委員に対し、協会けんぽとの共催で研修会を実施し、制度説明等の研修及び資料配布による情報提供を実施する。            ・令和4年7月28日、令和4年度職域型年金委員研修会を開催。(7名参加)</p> <p>・協会けんぽとの共催については、令和5年2月を予定。</p> <p>情報誌「ハナミズキ通信」を配布する。(3か月に1回)            (発行済日)・令和4年4月15日    ・7月15日    ・10月17日</p> <p><b>①及び②</b>            管内の地域型年金委員・職域型年金委員に対し、新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴う臨時的措置等にかかる周知・啓発活動を、積極的に実施する。</p> <p>・「みつばち通信」「ハナミズキ通信」を送付する際に、チラシ・リーフレットを同封し情報提供を行った。</p> <p>11月の「ねんきん月間」に併せて、協会けんぽとの共催で県内5年金事務所合同の研修会及び年金委員活動功労者への表彰式を実施する。</p> <p>今治年金事務所より職域型年金委員3名が受賞予定。            (理事長表彰 1名 理事表彰 2名)            令和4年11月15日実施(会場:松山市総合コミュニティセンター)</p> <p><b>③新規適用事業所説明会において、年金委員の委嘱拡大の取組を実施する。</b></p> <p>・令和4年5月27日、6月29日、7月28日、8月29日、新規適用事業所説明会において、年金委員の勧奨を行った。</p>		

## 2. 令和4年度の事業取組状況

各事業の取組計画及び取組結果(令和4年4月～令和4年9月)

事業名	事業計画及び実施した事項	実施できなかった原因	課題・次年度に向けた改善点
<p>年金委員活動 支援事業</p> <p>宇和島(1/2)</p>	<p>年金委員が行う、厚生年金適用事業所の事業主、被保険者及び地域住民等に対する年金制度の説明、相談、チラシ配布等の活動にかかる情報提供等の支援を実施する。 (新型コロナウイルス感染防止対策として、実施できる事業は環境整備を行い、非対面式(オンライン開催、文書開催等)での実施を進める。)</p> <p>①地域型年金委員への情報提供 四半期に1回、愛媛県内の5年金事務所の代表年金委員による「愛媛県地域型年金委員連絡会」をオンラインにより開催し、併せて管内の地域型年金委員に対し「地区連絡会」を開催し、制度説明等の資料の配布による情報提供を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年5月30日、第1回愛媛県地域型年金委員連絡会を開催。(オンライン)</li> <li>  令和4年5月30日、第1回愛媛県地域型年金委員地区連絡会を開催。(4名参加)</li> <li>・令和4年9月16日、第2回愛媛県地域型年金委員連絡会を開催。(オンライン)</li> <li>  令和4年9月16日、第2回愛媛県地域型年金委員地区連絡会を開催。(3名参加)</li> </ul> <p>情報誌「みつばち通信」を配布する。(毎月) (発行済日)・令和4年4月15日・5月16日・6月15日・7月15日・8月15日・9月15日・10月17日</p> <p>②職域型年金委員への情報提供 管内の職域型年金委員に対し、協会けんぽとの共催で研修会を開催し、制度説明等の研修及び資料の配布による情報提供を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会の実施方法について、今後協会けんぽと協議予定。</li> </ul> <p>情報誌「ハナミズキ通信」を配布する。(3か月に1回) (発行済日)・令和4年4月15日   ・7月15日   ・10月17日</p>	<p>新型コロナウイルスの影響</p>	

## 2. 令和4年度の事業取組状況

### 各事業の取組計画及び取組結果(令和4年4月～令和4年9月)

事業名	事業計画及び実施した事項	実施できなかった原因	課題・次年度に向けた改善点
年金委員活動 支援事業  宇和島(2/2)	<p><b>①及び②</b>            新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴う臨時的措置等にかかる周知・啓発活動を、積極的に実施する。</p> <p>・「みつばち通信」「ハナミズキ通信」を送付する際に、チラシ・リーフレットを同封し情報提供を行った。</p> <p>11月の「ねんきん月間」に併せて、協会けんぽとの共催で県内5年金事務所合同の研修会及び年金委員活動功労者への表彰式を実施する。</p> <p>宇和島年金事務所より、職域型年金委員3名が受賞予定。            (理事表彰 3名)            令和4年11月15日実施予定 (会場:松山市総合コミュニティセンター)</p> <p><b>③年金委員の委嘱数拡大の取組を実施する</b></p> <p>・令和4年7月7日、年金委員の委嘱のない事業所415社に対して、文書送付により委嘱勧奨を行った。</p> <p>新規適用事業所説明会において、年金委員委嘱拡大の取組を実施する。(毎月)</p> <p>・令和4年6月17日 4社    ・7月22日 1社    ・8月26日 2社    ・9月28日 1社</p>		

## 2. 令和4年度の事業取組状況

各事業の取組計画及び取組結果(令和4年4月～令和4年9月)

事業名	事業計画及び実施した事項	実施できなかった原因	課題・次年度に向けた改善点
<p>地域年金 推進員 委嘱事業</p> <p>松山東</p>	<p>次世代を担う若い世代に対して、公的年金制度の仕組みや基本理念について、正しい理解の普及を推進するため、教職員OBを「地域年金推進員」として委嘱し、年金セミナー等の活動を実施する。</p> <p>①委嘱した地域年金推進員は、大学・専門学校・高校等を対象に、開催に向けてのアプローチや年金セミナーの講師を行う。 (令和4年度より、対面式セミナーに加え、相手方の要望があればオンライン参加型でのセミナーも実施する。)</p> <p>・対面式セミナーの場合は「地域年金推進員」が講師を行った。</p>		

### 3. これまでの会議で出された意見及び課題への対応(1/11)

番号	日付	意見・課題事項	対応状況	備考
1	平成27年 3月17日 第2回 運営調整会議	<b>横本委員</b> 大学にもっとアプローチをする必要があるのではないのでしょうか。愛媛大学で実施した実績報告がありました。大学は他にありますので、卒業前に実施することも効果的であると考えております。	<b>【報告済】(平成27年6月24日)</b> 厚生労働省四国厚生支局から大学に対してアンケートを実施いただいています。その結果を提供いただく予定となっておりますので、参考としてアプローチしました。	
2	平成27年 3月17日 第2回 運営調整会議	<b>矢野委員</b> 平成27年度の計画をみてみますと、10月からが中心となっています。学校が年金セミナーを実施しやすいのは中間・期末試験が終わった後の時期。早い段階から働きかけていただきたい。	<b>【報告済】(平成27年6月24日)</b> 年度の早期アンケートを実施し、学校の希望時期を確認し対応します。(平成27年度は5月に実施)	
3	平成27年 3月17日 第2回 運営調整会議	<b>丹下委員</b> 年間カリキュラムの設定があるので、年度の授業計画を設定する前に組み入れることは可能だと思いますので、早期にご提案いただいて調整を行っていただくことは大切です。途中で入れることは難しいので、ご検討を頂きたい。	<b>【報告済】(平成27年3月23日)</b> 年間カリキュラムへの取組みでは、愛媛大学において平成28年度に4講座(平成27年度は1講座)の実施を調整しました。 高校等に関しても、調整を継続しています。	
4	平成27年 3月17日 第2回 運営調整会議	<b>和田委員</b> 学生の年金に対する知識が低く、関心がないことについて、対策として年金制度の説明を必ず行い、「学生には何かやらせる」とか「企業に対してこうなさい」など国に要望はできないのでしょうか。そのような要望を国に出すべきではないのでしょうか。	<b>【報告済】(平成27年6月24日)</b> 大変貴重なご意見をありがとうございます。 ご意見については、引き続き検討していきます。	

### 3. これまでの会議で出された意見及び課題への対応(2/11)

番号	日付	意見・課題事項	対応状況	備考
5	平成27年 3月17日 第2回 運営調整会議	<b>丹下委員</b> 「各事業所の年金制度説明会」は各事業所に行つて、ニーズ・問題を把握するワンクッションが必要。どのようなニーズがあつてどうすればマッチングできるかの検討を行い、また体制が取れるかどうかの検討も必要ではないでしょうか。	<b>【報告済】(平成27年6月24日)</b> 事業所からのニーズにあつた説明会の実施に努めます。	
6	平成28年 3月23日 第2回 運営調整会議	<b>井原委員</b> ハローワークの説明会での制度説明・免除案内については、効果的と思われるので積極的に取組んでは如何か。	<b>【報告済】(平成28年7月13日)</b> ハローワークの説明会での制度説明・免除案内については、積極的に取組んでいきます。	
7	平成28年 3月23日 第2回 運営調整会議	<b>横本委員</b> 資格喪失後の未加入・未納対策として、保険制度と連携しては如何か。	<b>【報告済】(平成28年7月13日)</b> ハローワークの説明会での制度説明について、自治体国保係と連携して実施している事業所もあり、そのような取組みを広げていきます。	
8	平成28年 3月23日 第2回 運営調整会議	<b>石丸委員</b> ハローワークの説明会での取組みを工夫しては。	<b>【報告済】(平成28年7月13日)</b> ハローワークの説明会での制度説明・免除案内を充実させ、積極的に取組んでいきます。	

### 3. これまでの会議で出された意見及び課題への対応(3/11)

番号	日付	意見・課題事項	対応状況	備考
9	平成28年 7月13日 第1回 運営調整会議	<b>丹下委員</b> 社会保障教育として、年金だけではなく健康保険も含めて、コラボしたような教育をしないと良く分からないので、関連団体と協力して効率よく進めたほうがよいのではないか。	<b>【報告済】(平成29年3月14日)</b> 関連団体と協力して、効果的な説明会を開催していきます。(平成28年度は、大学でのセミナーにおいて3回共催しました)	
10	平成28年 7月13日 第1回 運営調整会議	<b>横本委員</b> 中学生に対する年金セミナーを実施しては如何か。	<b>【報告済】(平成29年3月14日)</b> 地域年金展開事業ガイドラインに沿って進めていきます。	
11	平成29年 3月14日 第2回 運営調整会議	<b>丹下委員</b> 学生の無年金問題について、20歳時点で大学等で納付特例を含めて、ワンストップでの手続きを完了するというような工夫はされているのか。	<b>【報告済】(平成29年3月14日)</b> 納付相談会を開催して、加入・学生納付特例制度を含めて説明をして、届書を持って帰るという取組みはしております。	
12	平成29年 3月14日 第2回 運営調整会議	<b>鳥越委員</b> 研修会等に参加できなかった年金委員さんに、後日、情報提供として資料等の送付はしているのか。	<b>【報告済】(平成30年2月20日)</b> 出席予定の年金委員さんが当日欠席になった場合や、欠席のため資料を送付してほしいとの連絡があった年金委員さんには、後日送付をしています。	

### 3. これまでの会議で出された意見及び課題への対応(4/11)

番号	日付	意見・課題事項	対応状況	備考
13	平成29年 7月18日 第1回 運営調整会議	<b>丹下委員</b> 地域年金推進員の設置で、松山地区は1欠員というところで、何か検討されているのか。	<b>【報告済】平成30年6月21日(平成31年2月19日)</b> 県教育委員会へ出向き、「地域年金推進員」の委嘱に向け、協力を依頼しました。 現在、回答待ちの状況です。  <b>【報告済】(平成31年2月19日)</b> 県教育委員会高校教育課教職員係より紹介をいただき、9月1日付で委嘱することができました。	
14	平成29年 7月18日 第1回 運営調整会議	<b>横本委員</b> 地域相談事業に関して企業や経営者の集まりなどで、年金の説明・周知啓発の取組みを全くしていないのでは。	<b>【報告済】(平成30年6月21日)</b> 事業所からの依頼により、年金制度説明会を開催しておりますが、引き続き取組みを強化していきます。	
15	平成29年 7月18日 第1回 運営調整会議	<b>中村委員</b> 年金委員の活動で、愛媛県の80人の地域型年金委員に対して、単なる情報提供よりも、もう少し一歩踏み込んだ研修会を実施されるとかいう工夫をしたらどうか。	<b>【報告済】(平成29年7月18日)</b> 情報誌を送付するだけでしたが、管轄の地域型年金委員に対して、期間短縮の話を含め情報交換・情報提供を行うということで、意見交換会・連絡会を各拠点とも1回は実施したところです。	
16	平成29年 7月18日 第1回 運営調整会議	<b>丹下委員</b> 期間短縮の関係での広報は、積極的に考えているのですか。	<b>【報告済】(平成29年7月18日)</b> 県の記者クラブに6月22日付で投げ込みをし、7月のすべての土曜日において、一部の年金事務所(愛媛は松山東年金事務所)が開所しまして、予約による土曜日相談を実施するという広報を行っております。	

### 3. これまでの会議で出された意見及び課題への対応(5/11)

番号	日付	意見・課題事項	対応状況	備考
17	平成30年 2月20日 第2回 運営調整会議	<b>丹下委員</b> 項番14に対して、労働組合や労働者福祉協議会等に相談をされたりすると、違った地域事業展開ができるのではないか。 できる範囲でお願いしたい。	<b>【報告済】(平成30年6月21日)</b> 項番14と回答。 今後の取組みとして参考にさせていただきます。	
18	平成30年 2月20日 第2回 運営調整会議	<b>中村委員</b> 各事業の実施報告の内容を受けても、計画どおり実施できたのか、取組みが十分にできたのか、不十分なのか、非常に分かりにくい。前年度の実績や計画目標といったものを一覧として掲載をする等の工夫をお願いしたい。	<b>【報告済】(平成30年6月21日)</b> 「平成30年度地域年金展開事業ガイドライン」に、会議資料の標準化に向け共通フォーマットが示されたところです。それに沿って、今年度より事業計画は各年金事務所ごとに取組内容・具体的な活動(目標数値・内容)を記載しております。 なお、平成29年度実施計画については、今までのフォーマットでの資料になりますが、次回の会議(中間報告)より共通フォーマットでの報告に変更させていただきます。	
19	平成30年 6月21日 第1回 運営調整会議	<b>鳥越委員</b> 地域型年金委員さんが高齢化していて減ってきているのではと考えられます。今の現状はどうか、また少しでも年金制度を知っている過去の職員の方の活用をどのように考えているのか。	<b>【報告済】(平成30年6月21日)</b> 地域型年金委員は、市町村・年金事務所長・年金受給者協会からの推薦が可能です。 愛媛県については、平成30年3月時点の地域型年金委員数が78名です。任期が3年ごとの更新となっており、年齢の関係等で3年おきに大きく減少する傾向があり、その際に新規の委嘱ができてない状況です。 年金委員としての役割や活動内容をしっかり整理し、掲示をしたうえで拡大を図っていく必要があるということで検討を進めております。	

### 3. これまでの会議で出された意見及び課題への対応(6/11)

番号	日付	意見・課題事項	対応状況	備考
20	平成30年 6月21日 第1回 運営調整会議	<b>高須委員</b> 年金委員の人数が減って、年金制度を皆さんに知ってもらえなくなるという危機感があるので、情報をどんどん出していただきたいと思います。	<b>【報告済】(平成30年6月21日)</b> 今年度のガイドラインの中に、年金委員の年間活動計画表(年間カレンダー)も掲示されておりますので、これを基に今後取組んでいきたいと思ひます。	
21	平成31年 2月19日 第2回 運営調整会議	<b>中村委員</b> 年金相談予約率推移表ですが、例えば年齢階層別・相談事由別の予約率を分析することによって、予約相談をお願いする期間を集中させることができるのではないかと。	<b>【報告済】(平成31年2月19日)</b> 予約相談の年齢階層別・相談事由別の分析については、できていない状況です。少し時間がかかろうかと思ひますが、今後の予約率の向上に向けて対策のひとつとして承りたいと思ひます。	
22	令和元年 7月19日 第1回 運営調整会議	<b>青野委員</b> 地域型年金委員連絡会を各年金事務所で行われていますが、具体的にどのような内容か教えていただけますか。	<b>【報告済】(令和元年7月19日)</b> 地域年金展開事業ガイドラインの中で、地域型年金委員連絡会を定期的実施するという項目がありまして、昨年度から実施している事業になります。具体的には、制度の改正のご案内や新しい事業についてのご説明をさせていただきます。	
23	令和元年 7月19日 第1回 運営調整会議	<b>竹政委員</b> 地域型・職域型年金委員の方々が、各管内に何名おられるのですか。	<b>【報告済】(令和2年2月18日)</b> 地域型年金委員数は、松山東34名、松山西10名、新居浜10名、今治9名、宇和島8名、合計71名委嘱されております。また職域型年金委員数は、松山東407名、松山西701名、新居浜570名、今治446名、宇和島372名、合計2,496名委嘱されております。(令和2年2月1日現在)	

### 3. これまでの会議で出された意見及び課題への対応(7/11)

番号	日付	意見・課題事項	対応状況	備考
24	令和2年 2月18日 第2回 運営調整会議	<b>中村委員</b> 松山大学大学祭、愛媛大学学生祭で実施した国民年金アンケートクイズについて、年金制度の理解度を図るうえで、回答率を知りたい。	<b>【報告済】(令和3年3月1日)</b> 2つの大学祭に来訪されていた合計で247名の方(18歳以下:9% 19歳:8% 20歳:7% 21歳~29歳:20% 30歳~39歳:13% 40歳以上:43%)に制度周知用リーフレットで説明しながら回答していただいたため、問1~5のすべてで、97%以上の正答率になっています。	
25	令和2年 2月18日 第2回 運営調整会議	<b>中村委員</b> 会議資料の中の「実施できなかった事項」「課題・次年度に向けた改善点」について、しっかり記載していただきたい。	<b>【報告済】(令和3年3月1日)</b> 今回の会議より、実施できなかった事項に対する次年度への改善点につきましては、必ず、ご報告させていただきます。	
26	令和2年 2月18日 第2回 運営調整会議	<b>中村委員</b> 報告方法について、各年金事務所からすべての取組を説明するのではなく、注目すべき取組を報告していただき、分かりやすいかたちにしていただきたい。	<b>【報告済】(令和3年3月1日)</b> 新型コロナウイルスの影響により、参集ができない状況となり、現在、オンラインによるビジネスモデルも準備中です。今後、参集での開催が可能となりましたら、愛媛県下全体の行事予定等が一目でわかる一覧表で、ポイントを絞って報告を行い、委員の皆様からのご意見をいただく時間を作っていきます。	

### 3. これまでの会議で出された意見及び課題への対応(8/11)

番号	日付	意見・課題事項	対応状況	備考
27	令和3年 3月第1回 運営調整会議 (書面)	<p><b>佐藤委員長</b></p> <p>●年金セミナーのアンケート調査に関連しての意見になります。</p> <p>アンケート調査は調査対象の範囲が広く、また、回答者数が相当数になるため、かなり手間がかかったことと思います。アンケート調査の規模に比べて、報告が基本集計のみのため、年金事務所での有効活用、回答者への還元という点でもったいない感じがします。</p> <p>下記のような利用はされているのでしょうか。すでにされているのであれば情報提供をお願いします。まだであれば、やってみられることをお勧めします。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 属性別(学校種、地域、性、年齢)の特徴・違いを調べる。</li> <li>2. 1を使って、次回の年金セミナーの課題を抽出する。</li> </ol>	<p><b>【報告済】(令和3年4月19日)</b></p> <p>●頂いたご意見1, 2につきましては、集計方法が全国共通で定められておりますが、非常に有益な方法ですので、機構本部へ情報提供の上、クロス集計や複数回答の表示方法等検討してまいります。</p> <p>(参考)</p> <p>年金セミナー実施後のアンケートの集計時には、(セミナーを受けてのご意見・ご感想)について取りまとめを行い、実施していただいた学校に送付しております。(参考としまして、直近の実施校分を回答書P3～P15に掲載しております。)</p> <p>あわせて、年金事務所職員、地域年金推進員がアンケート内容(意見、感想欄)を1枚づつ確認のうえ協議を行い、次回の年金セミナーが個々の学校に合った説明になるよう内容を調整しています。</p> <p>意見、感想等につきましては資料が膨大なため、愛媛県地域年金事業運営調整会議の資料として報告しておりません。</p>	
28	令和3年 3月第1回 運営調整会議 (書面)	<p><b>福原委員</b></p> <p>●年金セミナーのアンケート集計結果についてですが、「詳しく説明して欲しい内容」として、対象が生徒、学生ということで「年金の破綻」や「保険料免除制度」に関心があるのは十分理解できますが、令和元年度の新居浜年金事務所の集計で「世代と世代の支えあい」の比率が高いことに興味を覚えました。もちろん重要なテーマですが、講師を務める地域年金推進員の方の話のポイントの置き方も影響するのでしょうか。</p>	<p><b>【報告済】(令和3年4月19日)</b></p> <p>●年金セミナーの資料は5年金事務所ともほぼ同一な資料をもとに講義を実施しており、個々の学校により多少、説明する深さを変更しております。</p> <p>新居浜年金事務所の集計誤りにより「世代と世代の支え合い」の比率が高くなっており、申し訳ございませんでした。(修正したものを回答書P17～P23に掲載しておりますので、ご確認をお願いします。)実際には他の4年金事務所と同様に、生徒の皆さんの次回にもっと説明して欲しい内容は「年金の破綻」と「保険料免除制度」になっております。</p> <p>今後も生徒の皆さんの意見・感想を確認して、次回の年金セミナーが個々の学校に合った説明になるよう内容を調整しています。</p>	

### 3. これまでの会議で出された意見及び課題への対応(9/11)

番号	日付	意見・課題事項	対応状況	備考
29	令和3年 3月第1回 運営調整会議 (書面)	<p><b>高田委員</b></p> <p>●愛媛県内高等学校年金セミナー実施状況表について、宇和島事務所での実施が多く、松山東年金事務所の実施が少ないのは、どうしてでしょうか。</p> <p><b>福原委員</b></p> <p>●愛媛県内高等学校年金セミナー実施状況表を見ると、地域によって実施に大きな差があり、特に松山地域が顕著に少ないです。実施に関する「差」の理由は個々の学校側の都合なのでしょうか。</p>	<p><b>【報告済】(令和3年4月19日)</b></p> <p>●宇和島年金事務所では平成27年より地域年金推進員(元高等学校の教頭先生)が委嘱され、松山西年金事務所も平成26年まで地域年金推進員(元高等学校の校長先生)が委嘱されていたため、管内では、地域年金推進員のお口添えにより、ほとんどの高等学校が年金セミナーを実施していただける状況となっています。</p> <p>松山東年金事務所においても、毎年、管内すべての高等学校へ実施依頼の文書を送付し、電話や訪問により実施のお願いをすることにより、実施校が少しずつ増えてきている状況ですが、実施していただけない高等学校からは「課外授業の時間数が決まっており、総務省の詐欺商法の授業や税務署の税金の授業で埋まっている。」という理由で断られることが多くなっています。</p> <p>一度、年金セミナーを実施していただくと、その意義を理解してもらえ、翌年以降も実施いただけていますので、今後も引き続き、アプローチを繰り返していきます。</p> <p>令和3年10月(目途)より、年金セミナーのオンライン開催が可能となることも予定されていますので、その点も積極的にPRを行い、実施校が増加するよう取り組んでいきます。</p>	
30	令和3年 3月第1回 運営調整会議 (書面)	<p><b>福原委員</b></p> <p>●職域型年金委員への情報提供ツール「ハナミズキ通信」が創刊され送付されています。A4版4ページ仕様で文字も少し大きめですので、情報量は限られてくると思いますが、委員間の横の繋がりはほとんど無いと思いますので、「月刊社会保険」や「社会保険えひめ」と補完し合いながら情報提供を続けていただければと思います。</p>	<p><b>【報告済】(令和3年4月19日)</b></p> <p>●職域型年金委員向け情報誌「ハナミズキ通信」については四国地域独自の取組として令和2年11月に創刊されました。今後は年4回のペースで発行していきます。</p> <p>内容についてはまだまだ十分なものではありませんが、年金委員の皆様がお勤め先で年金制度の周知や各種手続きの助言・相談が円滑に実施できるよう適時適切な情報を提供できるよう努めてまいりますので、お気付きの点がございましたらお知らせ願います。</p>	

### 3. これまでの会議で出された意見及び課題への対応(10/11)

番号	日付	意見・課題事項	対応状況	備考
31	令和3年 10月第1回 運営調整会議 (書面)	<p><b>福原委員</b></p> <p>●平成28年7月の会議において「中学生に対する年金セミナーの実施を」というご意見が出ています。(項番10)</p> <p>令和2年度に、今治年金事務所では中学校において年金セミナー用動画の視聴を行っています。そして、今年度上期には、新居浜年金事務所、今治年金事務所が中学生に対する動画視聴の動きがあります。これは、その二つの地域だけの活動なのでしょうか。それとも県全体として動いていく予定の中で、準備が整った当該2地域が先行したということなのでしょうか。</p>	<p><b>【報告済】(令和3年12月10日)</b></p> <p>●<b>現状について</b> (今治年金事務所)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今治年金事務所は、30年来、ねんきんポスター展の開催を通じて中学校との繋がりがありまして、令和2年度に年金セミナー用動画(大学・高校生用)を機構本部が作成しましたので、令和2年度、3年度と中学校にも送付を行い、視聴いただいたところです。 (新居浜年金事務所)</li> <li>・今治年金事務所の取組を見習い、令和3年度より取組を開始しました。管内3市の教育委員会に年金セミナー用動画を持参し対応を依頼し、各教育委員会へ学校数分の年金セミナー用動画、アンケート用紙を持参し、配布を依頼した状況です。 ※松山東、松山西、宇和島年金事務所は、中学校に対する対応は実施しておりません。</li> </ul> <p>●<b>今後の対応・方針について</b></p> <p>日本年金機構本部に確認しましたところ、現時点では、中学生に対する年金セミナーの実施までは対応が定められていない状況です。</p> <p>中学生に対する年金セミナーの実施も、若年層の皆さんに年金制度の正しい知識や手続きを理解していただくために非常に有益な方法と思います。</p> <p>現在作成されています年金セミナー用動画(大学・高校生用)では中学生に対しては、少し難しい内容ですので、今後、中学生でも理解しやすい簡単な内容の年金セミナー用動画を作成するよう日本年金機構本部へ要請を行い、全国的に対応できるよう検討してまいります。</p>	

### 3. これまでの会議で出された意見及び課題への対応(11/11)

番号	日付	意見・課題事項	対応状況	備考
32	令和4年 3月第2回 運営調整会議 (書面)	<p><b>福原委員</b></p> <p>●全般 新型コロナウイルスの影響で、実施見送りの事業がある一方、オンライン方式で、また対面方式で実施できた事業も増えてきています。事業開催の場所を提供していただく会場所有者との「意識合わせが必要」というのも確かに、と思います。関係者の理解も得ながら少しずつ再開、拡大していただければと思います。</p> <p>●年金セミナー事業 年金セミナー王決定戦で新居浜年金事務所が全国で最優秀を獲得されたとのこと。おめでとうございます。 初めて目に留まったものですから、改めて以前の資料を見ると令和元年の資料にも県予選の事が触れていました。機構の若手職員の育成を目的として平成29年に始まったようですが、学生や一般の方の年金への理解を深めていただくためにも、職員の方の研鑽も必要だろうと思います。ご努力に敬意を表します。</p>	<p><b>【報告済】(令和4年5月16日)</b></p> <p>●今後の対応・方針について(全般) コロナ禍の克服に向け、オンラインビジネスモデルの着実な実現を目指していきます。地域年金事業運営調整会議においても、令和4年度よりWeb会議サービスを使用した非対面型による開催が可能となったため、皆様のご要望を確認させていただき、対面型、非対面型を混合したかたちでの開催を予定しております。</p> <p>●今後の対応・方針について(年金セミナー・制度説明会王決定戦) 日本年金機構においては年金セミナーや制度説明会で講師を担当する職員の質の向上を図るため、令和4年度も全国の年金事務所の代表による年金セミナー・制度説明会王決定戦をリモート方式にて開催します。愛媛県代表の年金事務所が2期連続で全国の優秀賞、最優秀賞を受賞しており、令和4年度においても受賞できるよう担当職員のスキルアップを図っています。 次回の愛媛県地域年金事業運営調整会議では、前回決定戦で最優秀賞を受賞した新居浜年金事務所のプレゼンテーションを見ていただき、更に質が向上するように、ご意見をいただければと考えております。</p>	